

## シラバス

指定番号 120

商号又は名称：社会福祉法人大阪キリスト教女子青年福祉会

科目番号・科目名	(8) 障がいの理解			
指導目標	障がいの概念と ICF、障害者福祉の基本的な考え方について理解し、介護における基本的な考え方について理解できるように指導する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 障がいの基礎的理解	1	0.5	0.5	〈講義内容〉 ・障がいの概念と ICF… ICF の分類と医学的分類、 ICF の考え方について理解する。 ・障害福祉の基本理念…ノーマライゼーションの概念について理解する。 <通信学習課題> ・障害福祉サービスに関連する法律。国際生活機能分類。ノーマライゼーション。
② 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的理解	1	0.5	0.5	〈講義内容〉 ・身体障害…視覚障害、聴覚・平衡障害、音声・言語・咀嚼障害、肢体不自由、内部障害について理解する。 ・知的障害 ・精神障害 (高次脳機能障害・発達障害を含む) …統合失調症・気分 (感情障害)・依存症などの精神疾患、高次脳機能障害、広汎性発達障害・学習障害・注意欠陥多動性障害などの発達障害について理解する。 ・その他の心身の機能障害について理解する。 <通信学習課題> ・身体障害 (視覚障害、聴覚障害、運動機能障害、内部障害)。精神障害。
③ 家族の心理、かかわり支援の理解	1	0.5	0.5	〈講義内容〉 ・家族への支援…障がいの理解・障がいの受容支援、介護負担の軽減について理解する。 <通信学習課題> ・家族支援の視点。障害の受容。家族を取り巻く社会環境。レスパイトサービス。
(合計時間数)	3	1.5	1.5	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。